

創刊号

- 発行日／平成22年12月9日(木)
- 発行人



NPO法人 神話を活かしたまちづくり
シャーネ・エレ・テ今市

事務局／今市コミュニティセンター内
〒693-0001出雲市今市町1578-2
TEL:0853-21-5318 FAX:0853-24-1706

いまいち
元気



GENKI
通信

IMAICHI GENKI TSUSHIN



我が今市町を何とかしよう。もっと元気のある町にしよう。



NPO法人
シャーネ・エレ・テ今市

理事長 石橋 正吉

こんな思いで数年前から町民の一部有志が集まり、いろいろ話し合いを重ねてきましたが、ここできちっとした組織をつくり具体的な街づくりの活動を始めようと、昨年十月に「NPO法人 シャーネ・エレ・テ」を立ち上げました。

今市自治協会の方々、商店街の店主をはじめ将来今市を背負っていただく若い方々など組織や職業、年齢を超えて、たくさんの方々にご理解とご参加を頂いて部会を編成し活発な協議の上、事業計画を立てて活動を進めております。

まず、出雲地方のトレンドである「神話」を活かしたまちづくりをテーマにした神話のまちづくり構想をもとに「神話オブジェ」の建立を目指します。また、お盆には神話ロードに行燈をならべ道ゆく人に楽しんでいただきました。賑わい創出として「今市町民の新年賀会（一月）」「今市茶屋（八月）」など各種イベントへの参加等々。さらに今市町にある公園の委託清掃活動もスタートいたしました。

街はそこに住む人々の大切なフィールドであり、また、外来者に興味を持って頂く魅力ある街でありたいものです。まちづくりは人づくりだと言われます。この事業にご理解を頂き、ご支援賜りますようお願い申し上げます。同時にこの「シャーネ・エレ・テ」にご入会頂き、今市のまちづくりに参画頂ければと思う次第です。

通常総会を開催

六月十八日(金)今市コミュニティセンターにて平成二十二年度の通常総会が開催されました。

●平成二十一年度事業実施報告並びに収支決算報告、平成二十一年度監査報告について

総務部は設立総会の開催、会員募集など、広報部は社名ロゴの作成、神話オブジェ推進部は十月八日の神話オブジェ第一作「いざ！出雲の国づくりへ」の除幕式、出雲神話小冊子の作成など、神話のまちづくり部はPRツールの企画、賑わい事業部はふれあいコンサート、環境部は出雲市と今市地区内公園除草業務受託契約の締結など各部会から説明がありました。決算報告、監査報告の後すべて承認を得ました。

●平成二十二年度事業実施計画(案)並びに収支予算書(案)について

総務部は総会、役員会の開催、会員募集、広報部は広報誌、ホームページの作成、神話オブジェ推進部はスサノオのオロチ退治の作製、神話まちづくり部は行燈の作製、賑わい事業部は新年賀会、夕涼みコンサート、若い世代との交流会を通してのひとりごとづくり事業、環境部は地区内公園の管理業務と環境美化に関する事業、以上各事業と予算案の説明があり、すべて承認を得ました。

●役員承認について

理事長石橋正吉、副理事長武田陸弘、川島郁徳、専務理事山田隆三、監事本常徹、吉田敏夫、以上決定しました。

今市地区の公園除草業務に取組む

シャーネ・エレエーテ今市では、主な活動の一つである環境美化運動の一環として、今市町内にある公園の清掃作業を行っています。昨年までは、業者が請け負っていた仕事でしたが、出雲市からの委託事業として取り組むこととなりました。各連区で年二回から多いところでは十数回実施される予定です。清掃作業は、公園内の空缶や紙くずの回収、除草作業等が中心となります。「地域の環境は地域で守る」という熱い思いのもと、たくさんの方々のご協力をお願いしています。これからも一人でも多くの方々のご参加をお願いします。



公園の除草作業

今市子供みこしパレード



10月2日(土)、今市小学校吹奏楽部を先頭に六基の子どもみこしが町内を練り歩きました。年々参加者が増え今年では200名を超えました。当日は雨雲混じりの曇り空でしたが、子ども達の大きな掛け声は雨を寄せ付けず、コミュニティセンターから日吉神社までの全

コースを無事に歩きました。

ご協力、ご声援いただいた皆様、誠にありがとうございました。

祝出雲市駅開業100周年記念 オロチ踊りパレード

10月10日(日)、今市の故郷踊りとして伝承する「オロチおどり」で100周年イベントを盛り上げました。勢い良く飛び出した大蛇に続き、幼稚園から慶人会まで踊りの行列が、くびき中央通りを飾りました。

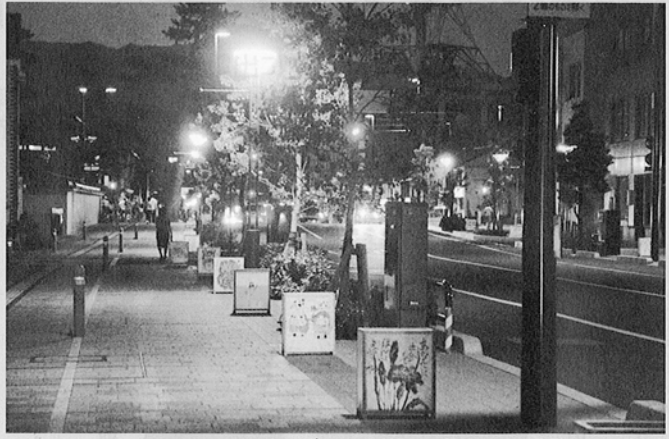


「今市茶屋」夕涼みの集い



真夏に一夜かぎりの「今市茶屋」が今年も八月十二日午後六時に開店しました。この催しは今市元氣交流館(旧合銀出雲支店)を今市の皆さんが気軽に立寄れる場所になるよう、メンバーの手作りでおもてなしをしています。昨年からスタッフに加わったまちづくり懇談会の若者たちは、猛暑の中、屋台の焼き物コーナーを担当し元気に盛り上げていました。ステージではカラオケ同好会「みずき会」の皆さんの演歌から、幼い姉弟のアニメソングまで老若男女和気あいあいと楽しみました。また、会場では神話オブジェの募金にご協力いただきありがとうございました。

出雲神灯路めぐり



くにびき中央道りに飾られた行燈(あんどん)

八月十五日(月)「出雲神灯路めぐり」を行いました。駅前通りから中央通りにかけて、約百五十台の手作り行燈を設置すると、普段は整然としている大通りが一変しました。路面をほのかに照らす光が行燈に描かれた絵を映し出し、正に神話のまちが出現します。

出雲市内の保育所園児や小学生および絵心のある方など百名以上が行燈の絵を描く等、多くの人の協力で実現することができました。

今後、この企画は地域イベントとなり、神話のイメージの盛上げ役として期待できるものと思います。

JR出雲市駅 開業二〇〇周年記念 に併せ、神話オブジェ設置

平成二十二年十月十日、出雲神話ロード構想にもとづく神話オブジェの2作目を、駅通り西側歩道(パルメイト出雲前)に設置し除幕式を行いました。ブロンズ像のタイトルは「スサノオのオロチ退治」。鎌首をもたげ荒々しく襲いかかるオロチと剣もち立ち向かうスサノオが表現されています。

この像は「JR出雲市駅開業百年記念事業」に併せて設置し、記念式典の中で除幕式を行い、石橋理事長の挨拶に続き、今市小学校・今市幼稚園に呼びかけて参加をいただいた子どもたちにより除幕が行われました。また、「真榊(まさかさき)」「五色の幟」をくにびき中央通りの街路灯に取り付けたほか、神灯路をイメージした屏風絵を設置するなど、出雲市駅の百周年を祝うと共に神話の町出雲のイメージを盛り上げました。

神話オブジェの2作目は昨年十月に中央通り東側歩道に設置しており、スサノオに別れを告げ、出雲を目指して出立するオオナムチとスセリヒメ像で、題名は「いざ! 出雲の国づくりへ」。第一作目にふさわしいオブジェとなっています。

オブジェ募金募集中!

お問い合わせ、お申し込みは
今市コミュニティセンターまたは
ホームページをご覧ください。

出雲神話物語冊子 を作成しました。



ご希望の方は、
今市コミュニティセンターへ
お申し出ください。

連絡先: TEL 21-5318



▲ 第1作目
「いざ! 出雲の国づくりへ」
(八雲神社入口)

▶ 第2作目
「スサノオのオロチ退治」
(パルメイト前)

オブジェ除幕式

まちづくり懇談会開催

七月二十八日、第二回まちづくり懇談会を開催しました。今市の二〇〇代若者たちと賑わい事業部員がシャーン・エレレーテの活動やまちづくりについて意見交換をし、元気な今市を創ろうと盛り上がりました。家業の後継者としてすでに活躍している方や都会からUターンし故郷今市で活躍の場を模索中の方などエネルギーシユなメンバーが揃っています。

シャーン・エレレーテのイベントには顔を揃えることと思いますので、よろしくお願ひします。



第2回まちづくり懇談会



第1回の懇談会参加者

「シャーンネ・エレーテ今市」って何するの？

出雲市の中心市街地今市町に出雲市新庁舎が完成、また併せて出雲市駅から市庁舎までの「くにびき中央通り」も拡幅整備され、正に出雲市の玄関口として完成しました。そこで、これを契機に今市町の住民みんなで新しいまちづくりをしようとして「シャーンネ・エレーテ今市」を設立しました。これは「性根(しゃね)を入(え)れて」の思いを込めて少々しゃれてつけた名前です。

総務部

部長 山田 隆三



NPO法人シャーンネエレーテ今市は、後援をいただく賛助会員はじめ、正会員・一般会員・特別会員で運営しています。正会員、一般会員等に多くの皆さんのご参加をお願いします。

- ① シャーンネエレーテ今市の統括(会計、庶務全般)
- ② 事業部研修等の企画実施(講演会、先遣地視察研修)
- ③ 会議等の企画実施(役員会、総会、事業部会等)
- ④ 会員募集及び会費収納管理
- ⑤ 補助金、助成金及び寄付金等の申請
- ⑥ 行政ほか各種団体等との連携、情報交換

広報部

部長 廣原 俊平



第1号の広報誌が出来上がりました。シャーンネエレーテの「顔」として、皆様に興味を持っていただけるよう楽しい紙面にして、活動内容などをわかりやすくお知らせしたいと思えます。

- ① シャーンネエレーテ今市のPRに関すること
- ・ 会報の企画、作成
- ・ ホームページの企画、作成
- ・ 封筒その他の作成等
- ② マスコミ及び他の広報誌等の利活用(情報提供)他

神話オブジェ推進部

部長 武田 睦弘



出雲神話に登場する神々を偶像化し、出雲は神話の国であること、を全国にアピールします。オブジェの製作、第二作は設置済みで、後30体ばかりの構想があります。オブジェで神話物語を発信し、神々の国を目指しましょう。

- ① 神話ロード構想に関すること
- ・ オブジェの設置計画
- ・ JR出雲市駅開業10周年記念事業に協賛
- ② 神話物語のPR
- ・ 神話の小冊子作成、神話の語り部の育成

神話のまちづくり部

部長 浅津 知子



活気ある神話のまちづくりを目指して、熱い思いを抱いた皆様と共に行灯を作成し、「出雲神話めぐり」を催事に合わせ開催しています。神話をテーマに様々な活動を通して、魅力のあるまちづくりができればと思えます。

- ① 神話の町イメージづくり
- ・ 出雲JCの十五万人のキャンドルナイト事業に協賛
- ・ 行灯の作成(出雲神話めぐり)
- ・ フラッグ等の作成
- ・ 神話に関するグッズ、お土産品の開発

賑わい事業部

部長 池淵 俊雄



この出雲も経済の先行きに不安が拭ききれない状態です。かといって、政治にも期待できない状況。今こそ、出雲の中心である今市から元気が発信できたらと思います。若い世代から老練な世代の皆さんの行動力と智慧で元気の出る楽しい事業展開を図りたいと思います。皆さんの参加をお待ちしています。

- ① ふれあい事業
- ・ 地域伝統行事継承事業への協賛(オロチ踊りパレード、今市まつり、子供みこし等)
- ・ 町民交流事業・新年賀会、夕涼みコンサート他
- ② 元気の出る町づくり、人づくり事業の模索
- ・ 若い世代との交流

環境部

部長 勝部 武



「私たちの住むまちの環境美化は私たちの手で」
当面は、今市地区内公園の除草と清掃ならびに、春秋各クリンデーの美化活動を基本目標に取り組んでいきたいと思えます。

- ① 今市地区内公園管理業務の受託
- ・ 公園の除草業務及び巡回点検
- ② 地域の環境美化に関する事業
- ・ CO₂削減に関する研修等エコライフ活動



NPO法人 シャーンネ・エレーテ今市

ホームページ開設しました。



QRコード



<http://www.izumo-imaichi.org>



NPO法人「シャーンネ・エレーテ今市」は、会員として活動していただく方を募集しています。

- 正会員…会費 年額 5,000円
- 賛助会員…会費 年額 2,000円

お問い合わせ・お申し込みは
今市コミュニティセンターまで

☎21-5318

詳しくは、ホームページをご覧ください。